学校番号	3010

令和8年度　　美術　　科

教科	美術	科目	美術史	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	自主編成教材						
副教材等	一冊でわかる美術史の基本（文教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・一斉授業
・調べ学習

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
文化遺産や美術文化について理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
新たな美術文化を創造していく基礎となる思考力，判断力，表現力等を育成する。
【学びに向かう力、人間性等】
伝統と文化を尊重する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技術	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	美術の変遷などについて調査・研究し，文化遺産や美術文化について理解を深めている。 具体的にはそれぞれの時代における美術の変遷や歴史的背景などによる表現形式の違いや民族，風土，宗教などの違いによる作品の表現の傾向について考えたり，作者の意図や作風やそれぞれの時代の美術の動向等について理解している。	それぞれの時代における美術の特質や歴史的背景などによる表現形式の違いなどを捉え，美術の歴史についての考察を深める力を身に付けている。 具体的には地理や歴史との関連やそれぞれの風土と表現や画材との関連について考察することができる。また、提出物作成においては知的財産権を踏まえて文や資料，コンピュータなどの情報機器や情報通信ネットワークを活用することができている。	日本、東洋、西洋、現代の各々についての美術と文化の学習を通して，その在り方や美術文化の継承，発展，創造について主体的に考察するなどして，伝統と文化を尊重する態度を養うことを目指している。 具体的には授業のみならず、展覧会鑑賞や美術を扱ったメディアを積極的に利用することや、卒業生を含む作家と交流するなどして体験的に学ぶ機会を通して提出物等の内容をより深めようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	日本と東洋の美術と文化	・宗教の伝播とアジアの美術 ・シルクロードを通じた文化交流 ・冊封体制の中の大陸と日本の交流 　遣唐使以前／以後 ・国風文化の発達 ・鎌倉・室町・江戸時代の美術 ・西洋絵画の流入	a:地理や歴史との関連やそれぞれの風土と表現や画材との関連について考察することができる。 b:美術に関する基礎的な理論を基盤にして与えられた課題に取り組んでいる。 c:進んで興味を持ったことについて調べ、新しい知識を取り入れながらよりよいものにしようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 美術エッセイ 定期考査	ワークシート 美術エッセイ
1	日本と東洋の美術と文化	・ルネサンス 　透視図法／空気遠近法／その他の遠近法／東洋の絵画空間 ・バロック、ロココに見る西洋文化 ・古典、ロマン主義に見るヨーロッパの形成 ・産業革命と美術 　ビクトリア朝、万国博覧会、モリス ・個の表現（印象派以降エコール・ド・パリまで） 　色材と絵画／市民社会の形成	a:西洋の美意識や美術の成り立ちや社会の変化を踏まえて知識を理解し、考察することができる。 b:美術に関する基礎的な理論を基盤にして与えられた課題に取り組んでいる。 c:進んで興味を持ったことについて調べ、新しい知識を取り入れながらよりよいものにしようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 美術エッセイ 定期考査	ワークシート 美術エッセイ
2	西洋の美術と文化と日本	・美術と二度の世界大戦 ・20世紀美術 　抽象絵画と表現主義、バウハウス、デ・ステイル、構成主義ほか	a:社会の変化を踏まえて知識を理解し、考 察することができる。 b:美術に関する基礎的な理論を基盤にして 与えられた課題に取り組んでいる。 c:進んで興味を持ったことについて調べ、新し い知識を取り入れながらよりよいものにしようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 美術エッセイ 定期考査	ワークシート 美術エッセイ
2	西洋の美術と文化と日本	・展覧会に見る現代美術の動向	a:美術館の企画を通じて社会とのかかわりを理解し、考察することができる。 b:美術に関する基礎的な理論を基盤にして与えられた課題に取り組んでいる。 c:進んで興味を持ったことについて調べ、新しい知識を取り入れながらよりよいものにしようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 美術エッセイ 定期考査	ワークシート 美術エッセイ
2	現代の美術と文化	・テクノロジーと美術	a:新しい技術の可能性と伝統的な文化が育んだ美意識を理解し、考察することができる。 b:美術に関する基礎的な理論を基盤にして与えられた課題に取り組んでいる。 c:進んで興味を持ったことについて調べ、新しい知識を取り入れながらよりよいものにしようとしている。	ワークシート 授業内小テスト	ワークシート 美術エッセイ 授業内小テスト	ワークシート 美術エッセイ

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度